

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	基本計測	浅井 朋晃 矢野 史門	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	57	通年	必修
授業の概要	自動車の点検や、修理に使用する測定機器の正しい使用方法を学ぶ。						
授業の進め方	エンジンや、タイヤなどの部品を用いて、測定作業を行う。						
到達目標	正しい測定方法や体勢などを習得し、測定誤差を無くす。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 { 57	①測定概要  ②実測作業	①測定作業の必要性や基礎を理解し、自動車の点検、修理においての測定作業の重要性を理解する。  ②ノギス、ダイヤルゲージ、マイクロメータ、デプスゲージなどを使用して正しい測定方法、測定時の体勢などを身に付ける。					
	エンジンの分解・組立作業と分解部品の点検・測定作業	エンジンの分解・組立作業において各部品の測定方法を修得し、測定作業をとおして、部品の良否の判定要領を身に付ける。					
成績評価方法	実習授業終了後に試験を実施する。試験取得点・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。						
定期試験	前期中間試験						
教科書・配布物	全国自動車大学校・整備専門学校協会 教科書「自動車整備工具・機器」 関係資料(プリント)						
アドバイス	今後の実習の基礎となる作業になります。実習での測定作業時に難なく行えるように、この実習で基礎を身に付けてください。						